



ポケモンGOとは

- ▶ ナイアンティックと株式会社ポケモンによって共同開発されたスマートフォン向け位置情報ゲームアプリ。(いわゆる位置ゲー)
- ▶ GPS機能を活用することにより、現実世界そのものを舞台として「ポケモン」を捕まえたり、バトルさせたりするゲーム。
- ▶ 2016年7月にリリースされて以来、今でも世界中で老若男女問わず人気を集めている。

その人気に迫る

そもそもポケモンとは

- ▶ 株式会社ポケモン(発売当初は任天堂)が発売しているゲームソフトシリーズの名称かつ、また同作品に登場する架空の生物の総称である、「ポケットモンスター」
- ▶ の略称である。

以下、前者をポケモン(ゲームソフト)、後者をポケモンとする。

ポケモン(ゲームソフト)

- ▶ 1996年ポケットモンスター赤・緑が発売
- ▶ 2019年ポケットモンスターソード・シールドが発売
- ▶ 新作がリリースされるごとにポケモンの種類が増え、現在は約900種類もいる!



比較

ポケモン(ゲームソフト)

- ▶ RPG
- ▶ ゲーム機本体とソフトを買わないと遊べない。
- ▶ 屋内で遊ぶ

ポケモンGO

- ▶ 位置ゲー
- ▶ 無料で遊べる
- ▶ 外出しないと遊べない

ポケモンGOが流行ったわけ

無料で遊べること

- ▶ ポケモンGOはアプリなのでスマホさえあれば無料でダウンロードできる。
- ▶ さらに、他の多くのスマホゲームのように、『ガチャ』という名のくじ引きが存在しないので、課金した分だけ良いアイテムが手に入って強くなることはない。

ARの導入

- ▶ ARとは
Augmented Realityの略、拡張現実。

スマートフォンの画面に写っている現実風景の上にデジタル情報を重ねて表示する技術

当時は認知度が低かったこの技術を広めたのはポケモンGO。



位置情報ゲームであること



位置ゲーゆえに、外を歩き回らないと始まらないのであるが、逆にこのゲームをすることが、外に出るきっかけになった人がある。



運動不足の解消



引きこもりの特効薬

楽しみ方は無限大だ！

- ▶ ポケモンを捕まえると図鑑が埋まっていく。全ポケモンのコンプリートを目指す『収集ゲーム』
- ▶ 捕まえたポケモンは育てることができる。ポケモンをひたすら強化する『育成ゲーム』
- ▶ ポケモン同士を戦わせるPVP（プレイヤー・バーサス・プレイヤー）が超熱い！鍛えた技で勝ちまくる『対戦ゲーム』
- ▶ これらはポケモン（ゲームソフト）にも共通している。

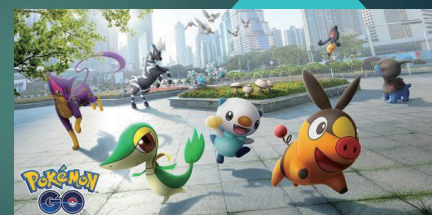
ポケモンは今年で4周年！

ポケモンGOは7/6に4周年を迎えた。

現時点（7/12）で捕まえられるポケモンは、第1世代～第5世代までの619匹。

第5世代のポケモンは今18歳の人々が小学4～6年生の頃のポケモンのアニメに登場していた。

見覚えがある人も多いのでは。



第5世代のポケモンたち ↑

389種類のポケモンを捕まえた！

- ▶ 7/12時点で私はこれだけの種類のポケモンを捕まえている。
- ▶ だが実際は多くのポケモンに色違いが存在するので種類は619種類よりも多い。
- ▶ そもそも北米や西半球といったように特定の地域にしか出ないポケモンもいるので世界を股に掛けないと**図鑑をコンプ**するのは困難。



自慢

- ▶ 私はただでさえ捕まえにくい伝説のポケモン『ミュウツー』の色違いを持っている。

ポケモンGOは楽しいぞ！

- ▶ ポケモンが好きな人はもちろん、ポケモンを全く知らなそうな高齢者の方で、流行りに乗って遊んでいる人もいます。
- ▶ 今から始めて楽しいかどうかは、実際にインストールして確かめてみるべし。
- ▶ 何しろ**無料**で遊べるのだから！

良くない点もたくさん

押し寄せるポケモントレーナー

- ▶ ポケモンを探し求めて私有地や博物館、墓地などあらゆる場所に昼夜問わず人が集まる。
- ▶ 海外では住宅に侵入し、泥棒とみなされ銃で撃ち殺された人もいたという。
- ▶ 近所のひとからすれば大迷惑であること間違いなし。

事例

被災地の観光収入を増やすつもりが...

いざ、東北へ！

県がナイアンティック社に相談して実現したプロジェクトであった。

皆さんにお知らせです。

岩手県、宮城県、福島県の沿岸部でラプラスが出現しやすくなっていることが確認されました。この現象は11/23まで続くようです。東北の今を感じる旅に是非おかけください！きっとPokémon GO以外でも素敵な発見がたくさんあると思います。



渋滞が多発した！

- ▶ レアポケモン『ラプラス』めがけて宮城県だけで約10万人が押し寄せ、観光収入は約20億円と、それなりに得られたようだ。
- ▶ しかし、地元住民からは車道にまで溢れる人々の量や、マナーの悪い駐車などに対して困惑と怒りの声が多数上がっていたようだ。
- ▶ Twitterでは『こうなることは分かりきっていた』という皮肉な発言も。

リアルロケット団

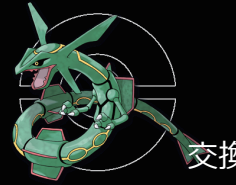
ポケモンのアニメを語る上で欠かせないのが悪役『ロケット団』の存在であるが、ポケモンGOに夢中になっている人からカバンなどの荷物をひったくったり、ポケモンジム（ポケモンを一定時間配置するとアイテムを得られるシステム）を独り占めしようと他の人を排撃したり、ロケット団みたいなことをする輩がいる。



- ▶ 私はリアルロケット団に遭遇したことはないのだが、ポケモンGOの交換機能が実装された当時、友人のレアなポケモンと、自分の弱いポケモンの交換という明らかに理不尽な交渉を友人にしたことがある。
- ▶ つまり私自身がリアルロケット団に他ならないのであった。

伝説のポケモン

どこにでもいる虫



交換の強要はやめようね！

ながらスマホを助長

- ▶ ながらスマホが問題になっている情勢でのポケモンGOのリリースはさらに事故発生率を増加させてしまう。
- ▶ ながらスマホは自分が被害を受けるだけでなく、加害者にもなり得る
- ▶ ポケモンGOしながら運転して死亡事故を起こすドライバーのニュースが相次ぎ、歩行者の不安を煽った。

現在は...

- ▶ 高齢者ドライバーによる交通事故が問題になっている。
- ▶ でもながらスマホする人が消えたわけじゃない。



ルールを守って楽しくポケGO！

ポケモンGO公式サイトガイドラインには

- ▶ 公共のルールを守りましょう
- ▶ 公共の場でのマナーを忘れないようにしましょう
- ▶ 周囲に注意をはらい、ほかのユーザーを尊重して、楽しく遊びましょう

の3つが掲げられている。

どれも当たり前のことだが、熱中しすぎても忘れないようにしましょう！

ご清聴ありがとうございました。

参考文献

- ▶ <https://www.pokemongo.jp/support/>
- ▶ <https://matome.naver.jp/odai/2141440381870948601>
- ▶ <https://www.asahi.com/articles/ASJCJ76YMJCJUNHB00R.html>
- ▶ <https://news.yahoo.co.jp/byline/satohitoshi/20170105-00066248/>